外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370401230
事業所名	グループホーム円頓寺東館

【重点項目への取組状況】

	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2)					
重点項目①	商店街の一角に位置し、今年度商店街の理事を引き受けた。 毎月開かれる「ごえん市」に出店、廃品回収や防災訓練等に参加し、法人他施設や幼稚園との交流、サロンでの地域交流があり、双方向の交流がある。	\circ				
	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3)	評価				
重点項目②	本年度は4回の運営推進会議の開催である。 自治会長から「イベントや活動内容が決まったらボランティア募集の張り紙をしたらどうか」等、参加者から積極的な意見・提案がある。	0				
	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価				
重点項目③	地域包括支援センター職員の出席や、生活保護受給者を受け入れているため、毎月担当者が来訪しており、実情は随時市の窓口に伝わっている。 グループホーム部会等に参加し、交流を深めている。	0				
	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6)	評価				
重点項目④	家族会、面会時、電話やラインを使って家族の意見・要望を聞き、実現に向け 取り組み、墓参りや御園座観劇が実現している。 法人の家族アンケートは集約して、改善策をネット上で公表し、家族には郵送 している。	0				
重	その他軽減措置要件	評価				
点項	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	X				
目 (5)	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	X				
9	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	\circ				
	総 合 評 価	\times				

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の 実践状況(外部評価)が適切であること。
- 2.外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
	(例示)
地域のつきあ	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。
V \	② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示)
3. 運営推進会議を活かし	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。
た取り組み	② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
t=.113	(例示)
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。
-> /	② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示)
6. 運営に関	① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。
する利用者、 家族等意見の 反映	② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。
	③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	0	0	0	0	0	0	0	×	×	